



## CHANG子ども地球大学（埼玉県川口市）

カンボジアの子供と考えるクリスマスとお正月とSDGs

定期開催している海外とSDGsのお話し会「CHANG子ども地球大学」。年末はクリスマスとお正月のお話をしてきました。

11月27日（土）

川口市立芝塚児童センター

12月4日（土）

川口市立戸塚児童センター

夏のクリスマス

クリスマスはイエスキリストの生誕を祝うキリスト教のイベント。サンタクロースの由来や、エントツから入って靴下にプレゼントを入れるエピソードをお話ししました。

そしてカンボジアのクリスマスパーティーの様子を紹介。

私「クイズ。日本とカンボジアのクリスマス、何が違うと思う？」

子供「プレゼントがない」

私「それはかわいそうだね。カンボジアってどんな国だったっけ？」

子供「暑い！雪がない！」

日本だったら当たり前前に冬のイベントですが、冬のないカンボジアでは暑いクリスマスを外で楽しみます。国によってクリスマスも様々です。



孤児院の庭で夏のクリスマス

この時は村の子ども達100人くらい集まっていたパーティーでした。

ご馳走はカレーにパン、お米と焼き

魚、日本とちよつと違いますね。そしてチキンは大きなフライパンで豪

快に調理。写真を見た日本の小学生

は「うわっ、すごいっ！」と驚いてますが、カンボジアではニワトリを家庭でさばくのは珍しくありません。



豪快にチキンを調理

お正月が3回?!

そしてお正月はもつと違います。

クイズ「カンボジアのお正月って何回あると思う？」

子供「えっ?..何回って..?」

私「カンボジアにはお正月が3回あります。世界的な1月1日、中国のお正月が2月にあり、4月にはカンボジアのお正月があります」

子供「えー!すごい!お年玉は?」

私「お年玉の習慣はないですよ。1月1日は日本のように盛り上がりなくしてお休みは一日だけ。一番盛大なのが4月のカンボジアのお正月、

この時は一週間くらい学校がお休みになります。空から女神がおりてくる時期なので、お寺へ行ってお線香やお供えものをあげて、みんな実家に帰って家族と一緒に楽しく過ごすんですよ。



お正月にお寺でお祈りする小学生

あと、カンボジアには祖先が中国人だった人が多く、2月の中国のお正月もお祝いします。中国のお正月では爆竹を鳴らしたり獅子舞が踊ったり賑やかです。ご先祖様が天国でお金に困らないように・・・ってお札を燃やす習慣もあるんですよ。」

SDGs 目標10  
人や国の不平等をなくそう

国によつての違いはあっても、世界中の人々が楽しむクリスマスやお正月。しかしこうしたイベントを楽しむことができない子ども達もたくさんいます。

世界では100人に1人は戦争によつて故郷の国に住むことができません。途上国では学校にすら行けない子供もたくさん。病気や障がいを持っている子供もいます。日本だっていじめは身近な問題だし、外国人労働者も言葉が通じず困っていたり、平等とは言えませんね。」



児童労働でクリスマスもない子ども達

そこで「人や国の不平等」に対して小学生でもできることとして、この3つを考えました。

**【SDGs目標10】人や国の不平等をなくそう!**  
そのために子供でもできることは?

- ①相手の気持ちになって考えよう!
- ②日本にいる外国の人に親切にしよう!
- ③不自由な人に親切にしよう!

①相手の気持ちになって考えよう。  
いじめられてる人はの気持ちは?  
②日本にいる外国人に親切にしよう。  
言葉も文化も分からない外国人が困ってたら?  
③不自由な人に親切にしよう。  
障がいを持っていてる人やお年寄り  
にできることは?  
では、この場面で考えられるSDGs  
は何がありますか?

ここで考えられるSDGsはありますか?

耳が悪くて...  
読めません...  
駅はどこだろう?  
注意

子供「外国人に道を教えてあげる」  
私「そう。でも家までついて行かないように気を付けて下さいね」  
子供「言葉が分からないなら紙に書いてあげれば?」  
子供「杖の人、石が危ない!」  
子供「電車の席を代わってあげる」  
子供「車椅子で階段・・・」  
私「駅員さんに教えてあげれば?」  
今回もよく理解してくれました。  
少しずつでも行動に移せるようになると、そのうちそれが当たり前  
の行動になります。  
来年は2月、タイのお話です。